

橋梁の老朽化、 腐食防止対策は NEac工法 + Q-SET

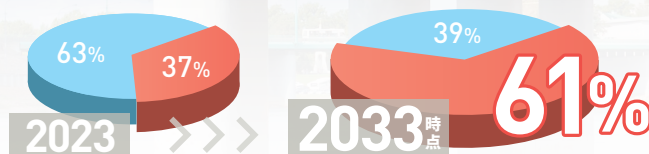
安全と

ライフサイクルコストの両立を

橋梁の老朽化

2033年には約6割の橋梁が
建築後50年を経過

50年経過橋梁



国土交通省 老朽化対策の先進的な取組事例(R6.4)より引用

NEac工法+ Q-SETで
老朽化・腐食防止対策!

橋梁の入隅には
雨水やゴミが溜まりやすく
腐食の原因に

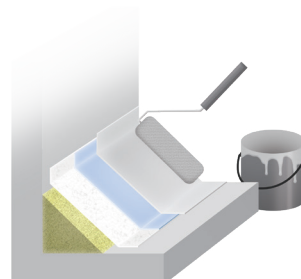
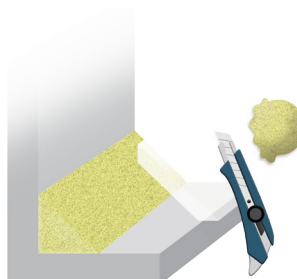
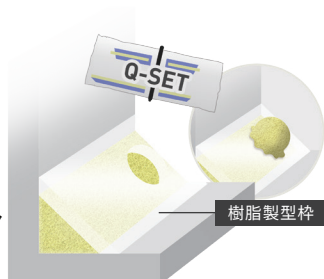
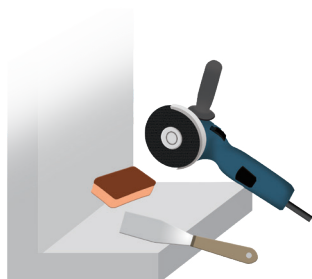
before

NEac工法とQ-SETの施工で
入隅に傾斜をつけることにより
雨水やゴミの滞留を防ぎ
橋梁の長寿命化に貢献します

after

施工工程

1 ケレン・清掃 → 2 Q-SET型枠設置・発泡 → 3 Q-SET余剰分除去成形 → 4 NEac工法を施す



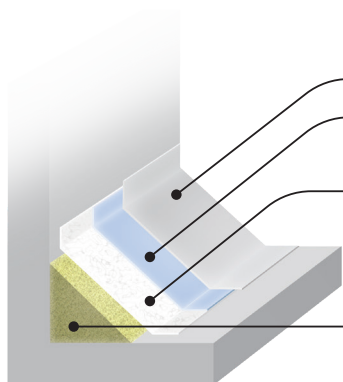
動画で採用事例をご紹介します



小泉製麻株式会社

NEac工法+Q-SETの効果

LCC削減の予防保全措置として



外部 NEac工法

- トップコート** 電気絶縁性・耐水性・耐薬品性を付与
- エポキシ樹脂** 樹脂を不織布で保持し厚みを均一にすることで施工箇所を防食・強度維持
- 柔軟性を持つ不織布** 優れた柔軟性と成形性で橋梁の微振動に追従

内部 ウレタン注入材(Q-SET)

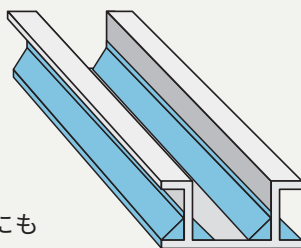
密着性の高い独立発砲ウレタンで傾斜を成形
ウレタンなので橋梁への荷重負担はミニマムに



橋梁各所への施工をご提案

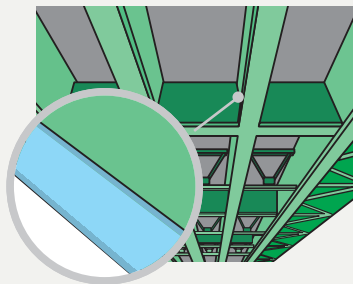
橋梁 フランジの入隅

雨風の当たりやすい橋梁外側に
融雪剤を使用する寒冷地では通路側にも



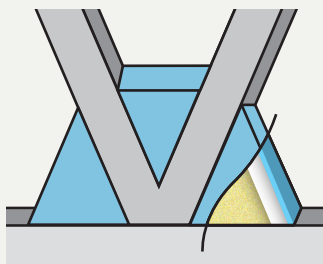
桁橋 横桁や 下フランジの入隅

湿気が溜まりやすく腐食進行を
見落としやすい箇所に



鉄橋

入隅箇所と根本全体を防食



小泉製麻株式会社 国土環境事業部

本社営業部 〒657-0864 神戸市灘区新在家南町1丁目2番1号 TEL.(078) 841-9347 FAX.(078) 841-9349



小泉製麻WEBサイト

- ・東京支店
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町2丁目7番15号 1階
TEL.(03) 5227-5325 FAX.(03) 5227-5328
- ・北関東事業所
〒325-0072 栃木県那須塩原市豊住町80番地18 102号

- ・福岡事業所
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目11番27号 201号
- ・中部事業所
〒453-0018 名古屋市中村区佐古前町13番59号 2階 ルームA

- ・札幌事業所
〒060-0061 札幌市中央区南1条西13丁目4番55号
2階H室